

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校給食調理委託					所管	教育委員会 学務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和 6 1 年度	
		[小 柱]							[終了予定] - 年度	
		[施 策]								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし					
	事業対象	区立中学校在籍生徒								
	事業目的	区立中学校の学校給食調理業務の合理化を図る。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 調理業務及び洗浄・清掃業務の民間委託 委託料の適正化を図るため、委託の見直し(再入札)を実施 									
委託の有無	一部委託		委託内容	調理業務及び洗浄・清掃業務						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	給食提供日数		日	187	189	187	187		
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)					144,475	140,877	136,570		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,700	1,208	1,556		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				144,476	140,877	136,570		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0		
		総経費				146,176	142,085	138,126		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源(区負担額)				146,176	142,085	138,126				
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	安全・安心な給食提供のため、行政が関与し、委託の適正性を確保する必要がある。							
	効率性	3	給食の質の低下にならないよう、コスト・効率性の管理が図られている。							
	手段の適切性	4	経費節減の中、献立の多様化(米飯給食回数増、バイキング給食、リザーブ給食等導入)にも対応できている。							
	目的達成度	4	調理業務の合理化が図られている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
委託経費の適正化を図りながら、今後も給食の質の維持と、安全・安心な給食提供に努めていく。							維持			